

地域子ども・子育て支援事業の種別	放課後児童健全育成事業
本市実施事業名	のびのびルーム・美原放課後児童健全育成児童会・堺っ子くらぶ

【事業概要】

放課後等における児童の健全育成と子育て支援を図るため、小学校の余裕教室を活用して主に集団による遊びやスポーツ活動等を行い、自主性・社会性・協調性を養うことを目的にのびのびルームを開設している。

美原区においては、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童の放課後における生活の場として、文化、体育、レクリエーション、学習活動等を行う美原放課後児童健全育成児童会を実施している。

堺っ子くらぶは、子どもたちが豊かな放課後等を過ごせるように、「遊び・体験・交流・生活」の場を提供し、のびのびルーム機能を併せ持ったモデル事業として実施している。就労世帯を対象とした定員のある「のびのびコース」と全児童を対象とした定員のない「すくすくコース」の2コース開設している。

【24年度の取組状況】

のびのびルームは76校、美原放課後児童健全育成児童会は6箇所を実施した。
 のびのびルームの待機児童の解消や、保護者ニーズ等に対応するため、平成23年度、のびのびルームを放課後子どもプランモデル事業（堺っ子くらぶ）へ移行して1校で開設した。平成24年度はのびのびルームを10校堺っ子くらぶへ移行しモデル事業の拡充を図った。

【過去の実績】

(人)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
利用児童数	8,785	8,846	8,504	8,601	8,741

【備考】

利用児童数には、のびのびルームの児童数、のびのびルームの待機児童数、美原児童会児童数、美原児童会待機児童数、堺っ子くらぶ児童数、放課後ルームの利用児童数を含む。

のびのびルームは、堺っ子くらぶへの事業移行、活動場所の確保等により待機児童数は減少している。

事業計画数値目標は、平成20～25年度の利用児童数ののび率を参考に見込んだものである。

事業計画数値目標

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
利用児童数	10,000	10,100	10,200	10,300	10,400